

# 夏休みを迎え 子どもを非行に走らせないための家庭の心構え

## 少年非行 いじめが原因の事件や女子の性的被害などが増加

ここ数年みられる少年非行の特徴として、犯罪の凶悪化・集団化が進む一方、次のようなケースが挙げられます。いじめが原因で起こる事件やテレホンクラブなどをきっかけとした女子の性的被害の増加、覚せい剤など薬物乱用の低年齢化などです。個々のケースについて、その現状を確認し、いじめとテレホンクラブのケースについて注意すべき兆候をみてみましょう。

### 「学校外」での発生が増えている いじめ

いじめが原因で自殺したり、仕返しのために殺人に及んだり——。平成7年中に警察庁が扱ったいじめを原因とする事件数は160件。前年に比べ約55%の増加です。また、補導した少年も534人と約44%も増え、いじめに端を発した傷害事件などの発生が少年非行における深刻な問題となっています。以前は「学校内」が多かったいじめの発生場所も、最近では「学校外」が増えており、いじめによる非行防止のための家庭の役割はますます大きくなっています。

#### ＜いじめの場合に注意する兆候＞

- 表情が暗くなり、口数も少なくオドオドするようになる
- 持ち物が少なくなったり、壊されていたりする
- 家から無断で品物やお金を持ち出すようになる
- 衣服が汚れていたり、ケガをしていたりする
- 学校を早退してくる
- 「学校に行きたくない」などと言い出す
- 登校時間になると突然熱が出るなど体の具合が悪くなる

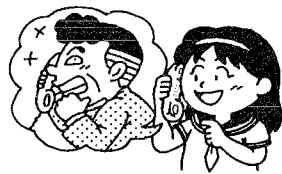


### テレホンクラブなどをきっかけに犯罪に巻き込まれる

見知らぬ異性同士が電話で簡単に知り合えるテレホンクラブなどをきっかけにした犯罪が増えています。この場合、男性から売春を強要されたり覚せい剤など薬物を譲り受けたりするなど、女子が性的被害を受けるケースがほとんどです。ある調査によると、女子中学生の約30%がテレホンクラブに電話経験がありと答えています。これに対し、母親の約94%は「(うちの子どもは)利用したことがないと思う」と回答しており、親の認識の甘さが目立ちます。

#### ＜テレホンクラブなどの場合に注意する兆候＞

- 見慣れない物や高価な物を持つようになる
- 年齢に合わない格好をする
- ポケットベルを使うようになり、頻繁に呼び出され外出する
- 家出をしてもお金に困った様子がない



### 薬物使用に対する少年の罪の意識が低下

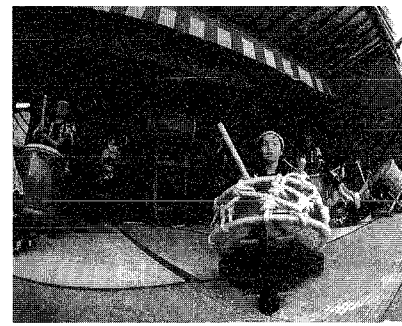
覚せい剤を使用していた小学生が補導されるなど、低年齢化が進む少年の薬物汚染は年々深刻さを増しています。これまでほぼ暴力団員に限定されていた購入ルートが変化し、街角で簡単に購入できるようになったことや火であぶって煙を吸ったり飲み物に溶かして飲んだり、以前のような注射器という暗いイメージがなくなっていることが、少年たちの薬物使用に対する罪悪感を薄れさせています。しかし、入手方法や使い方は違って、覚せい剤を使用した人間の悲惨な末路に変わりはありません。



## 伝統の妙技に大観衆が拍手

恒例の月湯まつりが23日の宵宮から24・25日の両日にかけて行われました。

宵宮の23日の夕方には、各町内がこの祭のために幾晩も苦心して作った力作の7つの山車が白山神社前に勢ぞろいし、5時の出発の合図でワッショイ・ワッショイと言う子ども達の元気な掛け声が街にひびきました。そして、夜8時からの商工会主催による大民謡流しは、仮装コンクール大会もあり見物客に大きな笑いをふりまき大盛況でした。24日の祭りの日は、午前小学校児童によるマーチングバンドパレードが行われ、日頃の練習の成果を披露し祭り



を盛り上げてくれました。午後から白山神社境内には、ぞくぞくと人が集まり土田芸能社の演芸や月湯太鼓の軽快な太鼓の音に拍手がわきました。祭りの一番のよびもの「角兵衛獅子の舞奉納」の時間には、独特の衣装を身に付け口上に合わせて舞う伝統芸能の妙技を披露するたびに多くの観衆からどよめきと大きな拍手がおこりました。祭りの期間は、梅雨というのに、3日間天候に恵まれ、無事に終了することができました。ご協力いただいた各関係者役員のみならず、祭りに参加した全てのみなさんご苦労さまでした。

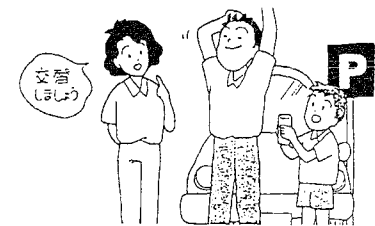


▲天候にも恵まれ多くの人でにぎわいました。

## 夏の交通事故防止運動

8月1日(金)～10日(日)

▽無理のないスケジュール・疲れたら休憩



昨年の月湯村での交通事故は、6件で、平成7年の19件に比べて大幅に減少しました。また死亡事故ゼロの記録は、平成5年6月4日の死亡事故以来続いており、平成9年6月30日現在で1、487日になります。ところが、平成9年は死亡事故こそないものの交通事故は増えており、このままでいくと昨年の倍になりそうです。

### 夏の道ゆとり運転 さわやか運転

本運動の重点事項は、シートベルト着用の徹底・若者の交通事故防止 となっております。

週末・夜間にドライブをされる方は、無謀な運転をせず

に計画を立てて運転しましょう。また、高速道路で運転をするときはスピードの出しすぎをしないように心掛けて下さい。

一人一人の努力で目標が達成されます。「ゆとり」を持ち、「ゆずりあい」の心で運転し、快適なドライブを楽しんで下さい。